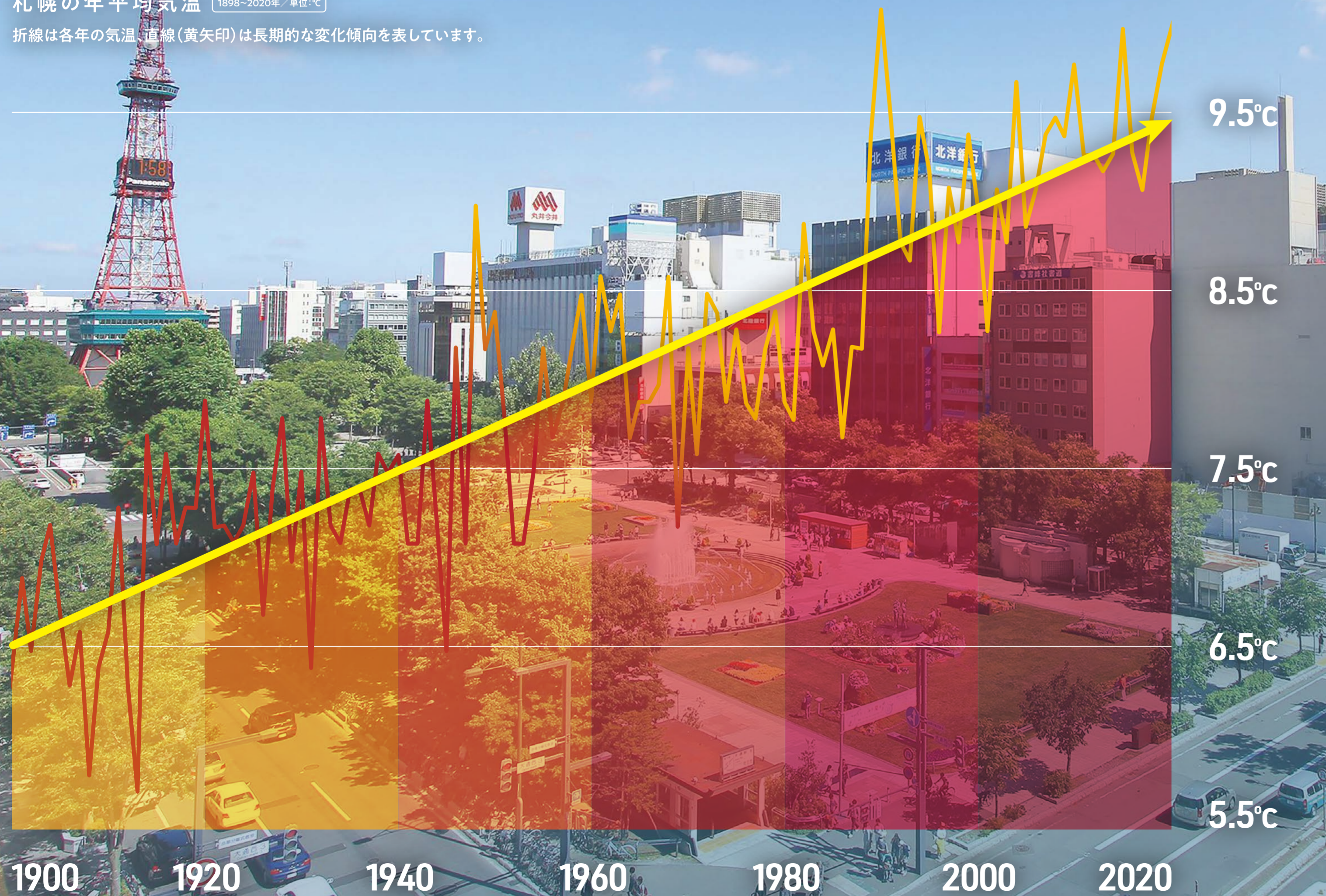


札幌は、年平均気温が100年あたり約 **2.5℃** の割合で上昇しています。

札幌の年平均気温 1898~2020年/単位:℃

折線は各年の気温、直線(黄矢印)は長期的な変化傾向を表しています。



このまま地球温暖化が進むと
21世紀末には……



平均気温が約**4.9℃**上昇



短時間強雨の
発生頻度が約**4.1倍**

札幌市を含む石狩地方では、厳しい温室効果ガス削減策を取らなかった場合(RCP*8.5)、21世紀末の年平均気温は20世紀末と比べて約 **4.9℃** 上昇すると予測されています。

※代表的濃度経路(Representative Concentration Pathways)の略。人間活動に伴う温室効果ガス等の大気中の濃度が、将来どの程度になるかを想定したもので、IPCC「第5次評価報告書」ではRCP2.6、RCP4.5、RCP6.0、RCP8.5の4種類が用いられた。値が大きいほど2100年までの温室効果ガス排出が多いことを意味し、将来的な気温上昇量の度合いが大きくなる。

参考:「石狩地方の気候変動 『日本の気候変動2020』(文部科学省・気象庁)に基づく地域の観測・予測情報リーフレット」、札幌管区気象台作成

今からできる未来につながる取組



照明はLEDに変えて、
使わない部屋の
明かりを消そう



公共交通機関や自転車、
徒歩などで環境にやさしい
移動をしよう



マイバッグやマイボトルを
持参して、使い捨ての
プラスチックゴミを減らそう



食材の使い切りや
食べ残しをやめて、
食品ロスを減らそう



地産地消や
道産木材の活用など、
道内の資源を有効に使う



季節に合わせた服で、
冷暖房エネルギーを
使いすぎないようにしよう



詰め替え製品や包装が少ないもの、
環境ラベルのある商品など、
環境に配慮した商品を選ぶ



気候変動などの
環境問題について勉強し、
家族や友達と話してみよう

地球環境を守るためには、私たち一人一人が環境について考え、行動していくことが大切です。

より良い札幌の未来につなげるために、私たちにできることを考え、行動しよう!

